

当センターの職業訓練を修了後、株式会社トーカイパネル様に就職され、設計を担当されている後神 英之様（電気設備技術科平成29年8月修了）と、鋼板の加工、溶接を担当されている木下 正樹様（電気設備技術科平成30年8月修了）のお二人に現在のお仕事等について、お話を伺いました。さらに、後神様の上司の取締役 設計部長 浅野 康治様と、木下様の上司の製造部長 大河原 設行様にお二人の仕事ぶりや採用について、お話を伺いました。



（左から、大河原部長、木下様、仲野社長、後神様、浅野部長）

\* \* \* \* \*

**お客様のご要望に対して、提案できるようになりたい。**

**就職後も研鑽を積み、業務に必要な知識を身に付ける。**

修了生の後神様に、現在のお仕事や就職の経緯などについてお話を伺いました。

◇現在のお仕事は？

- 正社員で設計職として勤務しています。弊社は、盤と名が付くあらゆるものを製造しており、そのハードもソフトも設計・製作しています。私は設計部に所属し、今は制御盤の設計を担当しています。

◇前職は？

- ITベンダーの事業所で、スマホアプリの開発を担当していました。管理職として新規事業を任されていました。

◇就職されて、いかがですか？

- 設計は奥が深く、仕事に必要な知識が足りないと感じています。とにかく今はがむしゃらにやっているという感じで、先が見えないながらも、やりがいがあります。新しいことを学んでいると楽しいです。  
私は、情報開発の業界から電気業界に転職しました。PLCやタッチパネルの設計をしており、ソフト面のプログラミングは前職と似ています。しかし、パソコンなど仕事に使うツールは同じでも、前職で培った知識は通用しません。例えるなら、サッカーと野球がボールを使う競技であるという点は共通しているが、これらは全く

異なる球技であるのと同じです。

◇職業訓練を受講しようと思われたのは？

- 一 私にとっては第二のステップでした。ポリテクセンターの見学説明会に参加し、「電気は絶対になくならない」と説明を受け、次の仕事は電気分野がよさそうだと思います。それと、受講したコースの開講月が、私にとってちょうどいいタイミングでした。住宅リフォーム技術科も募集されていて、住宅リフォーム技術科の方が人気があると聞きましたが、私は説明を聞いて電気がおもしろいと思い、電気設備技術科を選択しました。

◇ポリテクセンターの印象は？

- 一 受講する前は、あまり支援はなくて、自分の力で知識を習得し、就職しなければならないと思っていましたが、その印象は変わりました。私が思っていた以上に、先生は面倒見がよく、手厚く指導されているという感じがしました。先生は、電気の専門的なことだけを教えてくれるものだと思っていました。学歴も職歴もさまざまな受講者が一緒に学ぶので、例えば、三角関数がわかっている人とわかっていない人がいれば、三角関数の知識がないと電気の専門的な知識は習得できないため、先生は三角関数から教えることになります。

◇受講していかがでしたか？

- 一 ポリテクセンターは、学ぶという点では学校のようなところです。学校は嫌いでしたが、ポリテクセンターは楽しく、居心地がよかったです。学びたいことは学べるし、先生にも気軽に質問ができます。受講者のことも気にかけて、親身に対応してくれます。人数が少ないからかもしれませんが、先生の目が行き届いていると思います。

訓練内容では、受講期間の前半の電気配線は楽しかったです。が、若い人達は作業が速く、それを見ていると、自分にはこの仕事は無理だな、電気業界ではやっていけないのではないかと不安を感じました。後半に入り、内容がPLCになってから、電気配線ではなく、むしろこっちが合っていると感じました。

◇職業訓練で習得したスキルで、今のお仕事で役立っていることは？

- 一 訓練期間の後半で学んだシーケンス制御やPLCなどソフト関係です。知識が深まりました。コミュニケーション能力は、上の人のすることを見て学ぶ20代前半が勝負で、そのときに概ね形成され、その後は大きく変わることがないというのが私の実感です。

◇企業実習先の選定や当センターの就職支援は、いかがでしたか？

- 一 技術力が高い事業所を希望していて、自分で探して先生に折衝していただいた事業所からは受け入れ困難との回答があり、困っていました。制御の訓練を担当をされた先生が岡山県の制御関係の企業情報に詳しく、その先生に相談して、勧められた

のが弊社でした。

◇就職決定の決め手は？

- 一 企業実習後、入社のお誘いをいただき、就職を決定しました。企業実習では、各部署を経験させていただいたので、会社全体がわかりました。企業実習の内容には満足しています。

実は、2日目の板金作業でぎっくり腰になり、これまでの人生で初めてだったので、まさか自分がぎっくり腰になるなんてとびっくりしましたし、これでは入社を希望しても採用されないと焦りました。それに、企業実習は5日欠席すると退所になるという説明を受けていたので、どうなるのかと不安にもなりました。企業実習中は、どこの部署でも気を使っていたので、今でも申し訳なく思っています。

◇今後の目標は？

- 一 研鑽を積み、業務に必要な知識を身に付けることです。どんな知識かと問われても、今は具体的に言えないくらい知識が不足しています。盤に付ける機器の種類が多く、どういう目的でその機器を付けるのか、同じ機器でも付ける場合と付けない場合があるのですが、それはどういう基準で判断するのか、過去の設計を見て理解はできても、お客様に説明できるまでの知識が今はありません。今はとにかく新しいことを日々の業務を通して習っている段階ですが、お客様のご要望に対して、助言、提案、そして、その理由を説明できるようになりたいと考えています。



タッチパネル付制御盤  
写真提供  
株式会社トーカイパネル様

◇就職活動中の方や職業訓練を受講されている方にメッセージをお願いします。

- 一 チャンスは常に必ずあります。だから、いまの出会いを大事にしてください。

\* \* \* \* \*

**職業訓練は、本格的でためになり、就職の分野が広がった。**

**定年までこの会社で頑張りたい。**

修了生の木下様に現在のお仕事や就職の経緯などについてお話を伺いました。

◇現在のお仕事は？

- 弊社は船舶用の浄化槽の制御盤の製造を請け負っており、私は钣金・塗装を担当しています。

◇前職は？

- 自動車部品の試作製造を行っていました。

◇就職されて、いかがですか？

- 現在、钣金・塗装を主に担当していますので、電気設備技術科で勉強したことは、現在の仕事では縁がないのですが、今までは理解できなかった、他の部署の仕事との関係が理解できるようになりました。だから、仕事の流れを見て、自分の仕事をすることができています。



◇職業訓練を受講しようと思われたのは？

- 電気の事に興味があり、知識と技能を身に付けたいと思いました。就職と資格取得が、受講の目標でした。

◇受講していかがでしたか？

- 訓練は現場でする作業を実技でするので、本格的でためになりました。それによって就職の分野が広がりました。  
ビジネスマナーや書類作成は苦手分野だったので、ビジネススキル講習を受講することでジョブ・カードが作成しやすくなりました。  
専門的な訓練は、学科より実技の方が楽しかったです。  
企業実習先は、求人票を見て希望を提出しましたが、実際に仕事をすると思っていたのと違いました。職場で実際に仕事ができるので、その会社に就職したいかしたくないかが、自分の中ではっきりとしました。

◇就職活動や当センターの就職支援は、いかがでしたか？

- 結構助かりました。応募書類の書き方から面接の練習までしてもらいました。企業実習を終えた最終月の中旬からお世話になりましたが、もっと前にお世話になっておけばよかったです。

◇就職決定の決め手は？

- 企業実習先には大変お世話になりましたが、家族とも相談し、入社を辞退しました。応募先を探していると、先生から会社を紹介され、見学に行って職務経験が役立つと思いました。見学の時、親切に説明してくださいました。かしこまった企業でな

く、人情味があり、給料面が良かったからです。

◇今後の目標は？

- ー 定年までこの会社で頑張りたいと思います。一人前の技術者になりたいです。

◇就職活動中の方や職業訓練を受講されている方にメッセージをお願いします。

- ー 私は、自分のスキルだけだと就職先が限られていましたが、ポリテクセンターで新しいスキルを身に付けることによって、分野が広がりました。だから、興味のあることがあれば、ハローワークの窓口に相談に行き、訓練の見学会に足を運ぶことをお勧めします。

\* \* \* \* \*

**後神さんは、コミュニケーション力と対人スキルが高い。IT**

**関連と設計の経験を活かして、将来は技術営業と期待。**

**木下さんは、前向きな姿勢とコミュニケーション力を評価。順**

**調に技術を習得しており、将来は多能工と期待。**

後神様の上司の浅野部長と木下様の上司の大河原部長に、それぞれの仕事ぶりや採用の決め手、今後の採用についてお話を伺いました。

◇お二人の採用の決め手は？

- ー （浅野部長）弊社では、技術営業を募集しており、将来営業ができる設計者を探していました。設計職は、お客様から直接要望を伺ったり、お客様に提案する機会が少なく、営業に必要なスキルがなかなか培われません。後神さんは、コミュニケーション力、対人スキルが高く、面接で技術営業の話をしたところ、興味があると言われたので、採用しました。

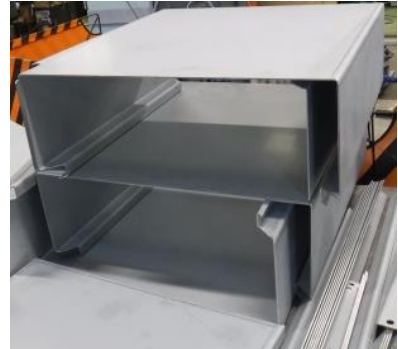
- ー （大河原部長）木下さんは、会社見学に来たときにメモを取られていました。その前向きな姿勢と、コミュニケーション力もあったので、採用を決めました。

◇お二人の仕事ぶりは？

- ー （浅野部長）後神さんは、お客様に満足していただけるようにと、一生懸命頑張っています。コミュニケーション力が高く、お客様からご要望を引き出すのがうまく

て、メールの文面ひとつにしても工夫しています。弊社は、オーダーメイドのため、毎回つくるものが違うので、いかにお客様からご要望を引き出し、設計するかが重要な仕事となります。お客様とコミュニケーションをとることで、後神さんはお客さまからも学んでいるようです。後神さんのこうしたテクニックは、私たちにとって大いに勉強になります。

- 一 （大河原部長）木下さんは、船舶の浄化槽の制御盤の組立、磨き作業を担当しています。小型の製品の製作から取り組んでもらっており、主任を筆頭にOJTで指導しています。指導しやすく、順調に技術を習得しています。真面目によくやっています。電気設備技術科を修了されましたが、前職で溶接の経験があり、本人の希望で今の仕事を担当しています。



職業訓練で習得されたシーケンス制御の知識は、電気配線など、他部署の仕事を理解するのに役立つと思います。

#### ◇お二人は、御社が求めていた人材？

- 一 （浅野部長）はい、そうですね。将来営業ということになっていますが、設計部に居て欲しい人材です。弊社は、入社後3ヶ月間は実習期間で、各部署をローテーションします。設計は、それから業務をしながら身に付けていきます。先輩が、自分の仕事をしながら、マンツーマンで教えます。職業訓練を受講されたので、教えやすいし、このシステムの流れで業務をしているという意味では即戦力と言えます。
- 一 （大河原部長）助かっています。船舶用の浄化槽の制御盤製造で戦力になっていきます。将来の担い手として期待でき、採用してよかったです。

#### ◇お二人に期待されていることは？

- 一 （浅野部長）弊社には、営業部と設計部がありますが、将来はこの垣根をなくし、お客様との窓口を強化したいと考えています。後神さんには技術営業ができる人材になること、提案することを期待しています。FA業界にもITの知識はますます必要になるので、IT業界での経験と知識を活かして欲しいです。IT業界とは専門性が違うので、電気の知識がないのは仕方ありません。弊社の製品は、ハードとソフトで構成されていて、それらをトータルで制御するので、専門知識が不足しているのにお客様のところに出掛けるのは酷だとは思いますが、経験値を上げて新たな知識を身に付けて欲しいです。弊社の仕事を覚えるには、これが一番の近道です。



- (大河原部長) 制御盤の加工・組立の中で、すべての工程が担当できるような多能工になることを期待しています。制御盤の加工・組立は、钣金、溶接、みがきの技能が必要で、いずれも非常に難しく、熟練した力が要求されます。今後は、どんな仕事も任されるようになって欲しいです。

◇当センターに期待することやご要望は？

- (浅野部長) 訓練内容を見ると、電気工事、電気関連の製造をめざすコースかと思われませんが、PLCとCAD設計というような設計のスキルを身に付けるコースがあるとよいと思います。受講中に電気製図検定に合格して欲しいです。弊社では、電気製図検定2級、1級を取得させています。そうすることで、必要な電気の知識を身に付けさせています。
- (大河原部長) 技術面もさることながら、仕事に対する取組姿勢や、社会人としてのあり方等も重点的に指導して欲しいです。

◇当センターの修了生以外で、未経験で入社された方は？

- (浅野部長) います。前職は、建築CAD、ソフト開発です。新卒で採用したのは、工業高校電気科卒業です。
- (大河原部長) 普通科卒等の未経験者はいます。未経験でもやる気があれば、仕事はできるようになります。

◇採用にあたり、重視されていることは？

- (浅野部長) ものづくりをやりたいという意欲とコミュニケーション力があり、健康であることです。設計をするには、心身ともタフさが必要です。
- (大河原部長) 仕事に対して熱心であること、コミュニケーション力があることです。

◇政府の女性活躍推進の施策に基づいて、当センターには女性求職者を対象とした「CAD・ものづくりサポート科」があります。女性の就業についておたずねします。御社には女性はどのくらいおられますか？

- (浅野部長) 設計部には2名おり、正社員1名とパート1名です。正社員は今年入社し、設計を勉強中です。パートは入社3年目で、トレースと設計補助を担当しています。以前は、CADオペレーターで女性を採用していましたが、結婚を機に退職されました。当時は結婚退職が一般的でした。
- (大河原部長) 弊社全体で7名です。製造2名、設計2名、営業1名、事務2名です。製造部には、パート勤務25年になるベテランの女性がいます。未経験で入社されました。

◇男性と女性で、能力や意欲などに違いはありますか？

- －（浅野部長）女性はコツコツ作業されるので、CADは向いている職種です。
- －（大河原部長）体力面では差があります。材料・部品の運搬では、女性社員が重量物を取り扱わなくてよいように配慮しています。

◇今後、女性を採用される予定や計画は？

- －（浅野部長）あります。意欲のある女性に活躍してもらいたいし、そのためには、私たちが女性が働きやすい環境づくりをする必要があると思っています。
- －（大河原部長）弊社が求めるような方であれば、是非採用したい。

◇ものづくり分野への就職を希望・検討している方にメッセージをお願いします。

- －（浅野部長）専門的な知識や経験が必要となる分野なので、仕事ができるだろうかという不安はあると思います。人生どう転ぶかわかりません。広い視野を持って、とりあえず飛び込んでみたら、いいこともあると思います。ものづくりが好きだという気持ちがあれば、気負う必要はありません。是非チャレンジしてください。
- －（大河原部長）ものづくり分野では、いい製品をつくろうとする意識とやる気が必要です。

株式会社トーカイパネル

所在地：岡山県岡山市中区乙多見 482-1

設立：1972年

資本金：1,000万円

従業員数：48名

事業内容：配電盤、制御盤、計器盤等の設計製造  
優良品質の電気盤製造者に与えられる  
日本配電盤工業会 JSIA 認定マーク貼  
付が許されています。



高圧受電盤

写真提供 株式会社トーカイパネル様

（取材後記）

◎後神様も、木下様も、充実した日々を過ごされていることが、お話しされるご様子や表情からひしひしと伝わってきました。また、浅野部長、大河原部長のお話から、お二人への期待の大きさを感しました。



◎当センターの訓練受講者を対象とする合同就職説明会にご参加いただいた折、仲野社長、藤原総務部長に取材をお願いしたところ、ご快諾いただき、取材当日もお忙しいなか、社員のみなさまにご協力いただきました。取材を通して、後神様、木下様が就職を決められた理由を実感しました。

<2018年10月>